

3-O-リン酸ポリマンノシル **GlcNAc**-二リン酸-ニトランス、オクタカシス-ウデカプレノール **3**-リン酸-メチルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-1901

Lot. No. (See product label)

はじめに

明 その酵素は、大腸菌セロタイプO9aの膜の外側リーフレットにおけるポリマンノースO-多糖の生合成に関与しています。O-多糖の構造は、繰り返し単位の糖の数と種類の違いにより大きく異なります。二重キナーゼ/メチル化酵素WbdDは、 α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)-[α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)]n- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-GlcNAc-二リン酸-ニトランス、オクタシス-ウデカプレノールの前のリン酸化も触媒します（参照：EC 2.7.1.181、 α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-Man-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-Man-二リン酸-ニトランス、オクタシス-ウデカプレノール**3**-キナーゼ）。

別名 WbdD

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.1.1.294

反 S-アデノシル-L-メチオニン + 3-O-リン酸化- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)-[α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)]n- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-グルコサミン-二リン酸-ニトランス、オクタカシス-ウデカプレノール = S-アデノシル-L-ホモシステイン + 3-O-メチルリン酸化- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)-[α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 2)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)]n- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-マンノース-(1 $\rightarrow$ 3)- α -D-グルコサミン-二リン酸-ニトランス、オクタカシス-ウデカプレノール

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間の保存には+4℃で保管してください。長期間の保存には-20℃~-80℃で保管してください。